十島村立

め

口之島小中学校 児童生徒会新聞 26日発行

留学生〇〇〇〇〇さんが入学しました。 の言葉を述べてくれました。 そこで、児童生徒会長の〇〇さんが歓迎 令和三年四月七日、口之島中学校に山海

ます。在校生一同、ご入学を心から歓迎し ここで口之島小中学校での生活の一端を

「〇〇〇さん、ご入学おめでとうござい

紹介したいと思います

け、より向上していけるように頑張ってくだ 学ぶこともより増え、専門的になります。 自ら進んで家庭学習をし、自分の力をつ まず一つ目は、中学校の授業は教科ごと 教科担任の先生が教えてくださいます。 い友達と

はの楽しい学習です。○○○さんも口之島 中でも、遠泳・カヌー大会はこの学校ならで の行事を楽しみにしていてください。 口之島小中学校では、春にタケノコ掘り、夏 など楽しい学校行事がたくさんあります。 に遠泳・カヌー大会、秋には運動会・文化祭 二つ目は、口之島小中学校の行事です。

新

牛や平家が運んできたとされる天を向いて 碑などがあるので、ぜひ見に行ってみてくだ 眺めの良いフリイ岳展望台やタモトユリ展望 や自然があります。口之島には野生化した 台、歴史的にも重要な北緯三十度線の石 んあり、島民に大切にされています。とても 花咲くタモトユリなど貴重な自然がたくさ そして、口之島の中には、素晴らしい場所

新

が自主的に活動するできるところです。 必ず○○○さんの力になります。私たち このように口之島小中学校は、いろいろな たくさんの経験を積み、色んなことに 緒に乗り越えていきましょう。そ . 自分自身で考え、 児童生徒

迎の言葉とします。

も抱負を発表してくれました。

次に、新入生の〇〇〇〇さん

充実したものであることを

願い、

歓

校を作っていきましょう。これからの して、一緒に素晴らし い、明るい学

なと思いました。なので、

す。

前号で、十島のうたの歌詞

について調べてみると、口之島

じました。しかし、それと同

歌が制定されたのが昭和三十五 十八日に無人島になりました。

たですが、初めは鹿児島女子高 CDは別な人が歌った十島のう 込んでもらっています。

今ある

等学校の合唱部の人たちに吹き

時に覚えるのが大変そうだ



ことがあります。それは、こ ことが好きなので、きれいな め、多くの方々と積極 たので、ぜひその方々をはじ 流をすることです。以前、 島で、たくさんの方々と交 のすばらしい自然にあふれた さん見てみたいです。 好きなのできれいな魚をたく 海でみんなと泳ぐことが楽 てくださった方がたくさん 之島に来たときに親切にし しみです。また、私は魚が大 もう一つ楽しみにしている

みなさんよろしくお願いしま は新たな家族の一人として、 小中学校の一員として、家で 交流していきたいです。 今日から、学校では口之島

自分もそんなふうになり 小学校の最高学年なので、 と思いました。これから、 べていることがすごいな で堂々と歓迎の言葉を述 ぼくは、〇〇さんが人前

> 人情、 ゃ

出会いを大切にして、一緒 .頑張ろうと思いました。 また、新しい人たちとの 文責:小六

表現するのに四番くらいまでな|

文責:小六

ばりたいことと、楽しみなる てもかつこよくすごいなと感 来てエイサーを見たとき、と とがたくさんあります。 です。去年初めて口之島に 「私は、中学生になってがん の振り付けを覚えること

せまる

た」の不思議にせまっていきま 前号に引き続き、「十島のう

島の玄関 日の出とともに 来る船よ

口

「十島のうた」

タモトユリ香る 口之島

トコロ牛に 自然豊かな 十島十島げんきな十島

口之島バージョンの

ーなぜ、 あのリズムしたのか。

八分の六拍子はゆったりとし

だから、

点々と連なっている島々の様子 たメロディーです。波路はるかに いたのではないかと推測される。 ったりとしたこの拍子が合って -なぜ四番まであるんですか。 私の予想では、十島村の良さを そこに暮らす人々の穏やかな 豊かな自然を表すのに、 ゅ みんなで歌うことによって、 という理由で私が決めました。 れですか - CDの歌を歌っている人はだ しいという思いがあります。 だという気持ちを持ってもら 分たちは十島で暮らしている人 十島は一つだと思ってほ

いるのですか いとできなかったのではない -なぜ無人島の臥蛇島がのって と思います。 臥蛇島は昭和四十五年七月二

ットテープには、

鹿児島女子高

を使用していました。

その

カュ

CDの前は、

カセットテープ

が制定されたときは、 いうふうに動いていました。 \downarrow 島」↓ 年なので、 れます。 とで詩に盛り込まれたと考えら たので、 分校でした。 人島でありました。船も「口之 と学校もありました。 「平島」→ 「中之島」→ 西の方の灯台というこ 八十人くらいでちゃん 制定されたときは有 「諏訪瀬島」…と 「臥蛇島」 中之島の 栄えてい 歌

ったのですか。

運動士の八木章代さんが平成

-ストレッチ体操はだれがつく

で流していました。

込んでもらったカセットテープ 等学校の合唱部の人たちに吹き

バージョンの「十島のうた」が 気づきました。そこで、口之島 だけを表す歌詞がないことに

完成しました。

なったのはなぜですか。 なぜトカラ集会で歌うように

ですか。

-教育長先生はどの歌詞が好き

に注意してもらおうと村が作り

ました。

体力のない高齢者のために健康

座って行うストレッチ体操は、 十五年に作られました。椅子に

は十島のうたが最も適していた 議システムで一堂に集まる集会 集会は七島の各学校がテレビ会 つの島のみんなが歌える歌は 「十島のうた」でした。 土曜授業が始まったときに七 みんなの愛唱歌として トカラ と思っています。 と感じました。 る に勉強して学んでもらいたいな きに、いつも子どもたちが元気 四番の が好きです。 「今日も教育の鐘がな これを歌うと

あって、 出し合ってつくることができま んでした。でも、 とが難しくて全然考えられませ した。 の島でもたくさんいいところが 島の歌がとても素晴らしい歌だ ージョンをつくってみて、 ぼくは、このことを調べて十 約五十二字に収めるこ また、口之島バ みんなで案を _ つ

自

番

した〇〇さんからは「五年| まとめてくれたり、応援合

りました。 月二十三日に行われまし 喜びに包まれた卒業式にな た。少しの寂しさと大きな| 今年最後の学校行事が三

ざいます。」の言葉とともに った「御卒業おめでとうご|なりました。」と思い出が語 葉では、みんなの声のそろ それぞれの思い出とメッセ -ジが送られました。 在校生からの励ましの言| たのですぐに覚えることが 同じクラスで一年間過ご|じ赤組でしたね。下級生を ○さんとは、運動会では同 先輩の○○さんから「○

るい○○さんのままでいてく れになって、さびしいなと思っくれたりしたおかげで、赤 ですが、中学生になっても明 ることができました。そんな| 明るい○○さんが同じ教室に 生になり、同級生と離ればな|戦でしたいことを提案して ださい。」とエールが送られ ○○さんと別れるのは悲しい いてくれたので、 ていました。 そんな時いつも 組の団結力が高まり、口之 ,した」と感謝**の気持ちを伝** えました。 島小中学校の絆が深まりま 多くの時間を一緒に過ご

のリーダーに、最高学年と してきた〇〇〇さんからは れました。 です。」と激励の言葉が送ら ○○さんは素晴らしかった 最後まで絶対にやりとげる と思います。その中でも、 いうプレッシャーもあった 「〇〇さんは、金管バンド

れました。 んからお礼の言葉が述べら そして、卒業生の〇〇さ

今日私は口之島小学校を卒 「令和三年三月二十三日、 られました。 とを教えてくれましたね。 でき、上手に吹けるように 音が出るよ」と教えてくれ 「この指を押さえるとこの 「最初にトランペットのこ 後輩の〇〇さんからは

です。 られるととても嬉しかった が多くなりました。みんな はみんなと一緒に遊ぶこと から「遊ぼう」と声をかけ 業します。 が、特に今年になってから いることが多かったです いうと外で遊ぶより室内に 私はどちら

一年生のときです。 私が口之島に来たのは、 仲良くなること 普通の く接して下さり、ありがとう

と交流し、 口之島小中学校でしかでき 委員会で花を大切に育てた 金管バンドでの演奏、緑化 方には、授業だけでなく、 活動などでたくさんのこと 委員会活動や放課後の課外 ここではいろんな学年の人 学校では同じ学年の人とし こと、バトミントン、新聞 ところだと思います。 ができます。この島のい か仲良くなれません。でも、 部、エイサー、どれもこの を教えていただきました。 もらいました。 三月二十九日に田植えが

000 それに、〇〇〇〇〇にはたく した。Thank you さん英語を教えていただきま ない貴重な体験です。 方、ありがとうございました。 指導をしてくださった先生 この島のみなさんには、 丁寧に

ると私が元気をもらっている みなさんと言葉をかわしてい ます。「○さん家の子ども 民の方はみなさんお元気で、 ね?」と声をかけられると私 と嬉しくなります。また、島| ように感じます。いつも温か のことを覚えてくれるんだな ね?」などと声をかけてくれ 年間見守っていただきまし た。私があいさつをすると、 「何年生ね?」「学校の帰り して、中学校でも頑張りま

000 島小学校で学んだこと、でき 取り組むことです。この口之 任感を持ち、率先して物事に に私が意識したいことは、責 ございました。 るようになったことを生か 四月からは中学生です。

|感謝の気持ちを伝えること 感謝の気持ちを伝えたよう 者の方、そして島民の方々に んが友達や学校の先生、保護 中学校を卒業します。〇〇さ ができました。僕も後一年で 接する〇〇さんに、僕たちは いつでも誰にでも優しく

一卒業式にしたいです。 文責:中三



みた!

らず、最悪なコンディション 降ります。今年も残念ながら 〇〇さんの二人しか島にお ました。OOさんにも感想を の中、今年の田植えが行われ 雨天でした。児童生徒は私と 毎年、田植えの日には雨が | きたので良かったです。 |げで、思ったよりも早く終わ | 島民の方々が田んぼをきれ た、米ができるのが楽しみで いに整えてくださったおか 田植えの前日に先生方と

か分からなかったのと、水の ありました。難しかったこと 部植えられたし、きれいにで た。とても疲れたけど苗も全 他の場所から持ってきまし ったことです。だから、土を 量が多くて、苗が沈んでしま は、苗の数がどのくらいの数 す。 りするのが待ちどおしいで したり、もちつき大会をした 中二

謝して生活し、一年後立派な に、僕もいろんな人に日々感

3

④児童生徒の皆さんとの 課外活動や校外活動



②ポテトチップス

④金管バンドで一つ楽器が

②ちくわの磯部揚げ

活動



④金管バンド、 バドミントン

②ラーメン、 ④金管バンドと島の行事を もんじゃ焼き

校に迎えました。新聞部で皆さんにアンケートを書いて もらったので紹介します。 ①名前 今年度は四名の先生方、二名の転入生を口之島小中学

④口之島で頃張りたいこと ②好きな食べ物 ③誕生日

3

②ラーメン

④口之島のい いところを

1

みんなでたくさん見つけること

②鳥の唐揚げ

演奏できるようになること

④授業や学校の行事、

1

くもち米になって稲刈りを

らせることができました。早

生懸命楽しむこと